

S S T P (Shoyo Simple Teaching Plan)

単元デザイン

| | | | | |
|-------------------|--|---|--|-----|
| 教科・科目 | 国語・古典探究 | 学科・コース | 普通科 理科コース | |
| 単元名 | 歴史物語『大鏡』 「南院の競射」 | | | |
| 単元目標 | <p>・「南院の競射」に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> <p style="text-align: right;">〔知識及び技能〕 (1) ア</p> <p>・書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価することができる。 〔思考力、判断力、表現力等〕 A (1) ウ</p> <p>・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手とし手自覚を深め、言葉を通して他者に関わろうとする。</p> <p style="text-align: right;">〔学びに向かう力、人間性等〕</p> | | | |
| 課題 | 「南院の競射」に描かれた出来事をもとに、新聞の一面を作成する。 | | | |
| 単元の中心となる問い | 「南院の競射」において、語り手は登場人物をどのように語り分けているか。 | | | |
| 評価規準 (B段階) | 知識・技能 | | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | <p>・辞書や文法書を使用しながら、語句の意味や基本的な敬語の用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して語彙を豊かにしている。 (1) ア</p> | <p>・「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の展開や表現の特色について評価している。 A (1) ウ</p> | <p>・学習の見通しをもって、作品に描かれた出来事をもとに新聞の一面を作成することを通して、積極的に古典を読むために必要な語句の意味や用法を理解し、書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈しようとしている。</p> | |
| | SP9 | 基 | SP9 | |
| | | | 発 | |
| 評価場面 ・ 評価方法 | 知識・技能 | | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | <p>・パフォーマンス課題 (記述の確認)</p> | <p>・パフォーマンス課題 (記述の確認)</p> | <p>・言語活動 ・パフォーマンス課題 (行動の観察、記述の点検)</p> | |
| 単元の 指導計画 | 時 | 学習活動 | 指導と評価の観点 | |
| | | | 知 思 態 SP9 | |
| | 1 | 『大鏡』と登場人物を理解し、本文の概略をつかむ | ○ | 基礎力 |
| | 2 | 敬語について学習する | ○ | 基礎力 |
| | 3 | 前半部分を口語訳する | ○ ◎ | 分析力 |
| | 4 | 後半部分を口語訳する | ○ ◎ | 分析力 |
| | 5 | 【本時】 パフォーマンス課題 新聞の作成 (レイアウト) | ◎ ○ | 基礎力 |
| | 6 | パフォーマンス課題 新聞の作成 (記事の作成, 完成) | ◎ ○ | 発信力 |
| | 7 | | | |
| 8 | | | | |

※本時の実際は裏面にあります。

S S T P (Shoyo Simple Teaching Plan)

授業デザイン

| | | | | |
|-----------|---------------------------------|---|---|----------------|
| 日時 | 令和6年11月6日6限 | 指導者 | 緒方民子 | |
| 学級 | 2年5組 | 場所 | 2年5組教室 | |
| 単元名 | 歴史物語『大鏡』 「南院の競射」 | | | |
| 課題 | 「南院の競射」に描かれた出来事をもとに、新聞の一面を作成する。 | | | |
| 本時の 実際 | 過程 | 主な学習活動 | 資質・能力の育成の工夫 | SP9 |
| | 導入 (7分) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までの確認 話の筋, および語り手が焦点を当てている人物の確認 ・ 本時の課題の確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ノートや授業プリント等で作品の内容を簡単に振り返る。 ・ 本活動の全体の見通しを持たせる。 ・ 前の単元で学習した「鴻門之会」をもとに授業者が作った新聞の例を呈示する。 | |
| | 展開 (35分) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞の紙面の簡単なレイアウトを話し合う。メインの記事を含め4ないし5つの記事を配置する。 ・ グループの代表が, 他のグループで説明する。 ・ 代表が持ち帰った質問や意見を踏まえて, レイアウトを決定する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 必ず入れる記事および, 記事の例をいくつか提示する。 ・ 本文の叙述を根拠に記事を考えるよう促す。 (行動の観察・記述の点検) ・ 説明する側は, レイアウトとその意図を, 根拠となる本文の叙述をもとに説明する。説明を聞く側は, 必ず一つ質問をするか意見を言う。 ・ 他グループの意見を参考に, メインとなる記事やレイアウトの妥当性について再検討するよう促す。 (行動の確認・記述の確認) | 基礎力 分析力 |
| | まとめ (8分) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次時の活動の確認 ・ 各自ロイロノートで本時の振り返りをする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回, 担当する記事の作成に必要なことを確認する。 ・ グループ活動への参加意識を高めるよう促す。 | |